

さとう衣料店 ニュース

2011年4月10日発行
宮古市鍛冶崎上町8-11
さとう衣料店 0193 62-4106

春なのに、お別れとなりました

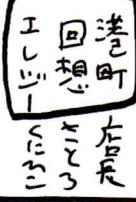
さとう衣料店 閉店のごめんない

3月11日の大津波。当店の店舗はもちろ
ん住居まで流されてしまいました。あつという間に
閉店とあいなりました。心の準備も閉店の
夕オム配りもできないうちに、店はがれきの山
となり突然店を閉めることになりましたが、
こ木もまた港町、鍛冶崎の店としての運命
と感じています。みなさま、本当にこ木まで、
ありがとございました。

この震災にあたり、せくなうれた方々の
ご冥福を心よりお祈り申しあげます。
また被災されたみなさま、どうか健
康であってください。
がんばりましょう。
わたしたちもがんばります



さとうと服と鍛冶崎



鍛冶崎の服屋を継ぐと宣言した夜、
母はとりなし、父はお箸のうつぎようも
落し、足はへそで茶を沸かしたのも。
それでも信じた道を歩みはじめた。
というより、実格もないスキもない。私は
他に仕事もない現実。うさぎもた鍛冶
崎で服屋をやるという無謀な挑戦を
はじめました。あ木からおよそ10年。あい
かゆさずのまったり感ですが、鍛冶崎が大
好き。と言ってくるもの。好きなお客様
まや、スタッフに囲まれて、自慢のブランドを
ご提案させていただける店になったおかげ
少しだけ自負しています。

ブックレットサービスのお知らせ

さとう衣料店が開業した手法、それが「津波
加工」です。想定外の仕上がり、ある意味
エコすぎる加工の良品を、こ木までないサー
ビス価格で販売します。一
もうこ木をチャンスはあり、
ません。お越し下さい。
もっとも、こ木加工をする機会が
もうあては困りますが...



鍛冶崎人なの！ (最終回)



ああ、やっぱり私も
鍛冶崎を愛する人をご紹介する
このコーナーも今回でおしまひ。人気の
カフェ「ラ・ターニョ」のオーナーの吉田さん
です。えい、鍛冶崎に関係ないじゃ
ないですか？！いいえ、さとう衣料
店を応援してくれる人はみんな
鍛冶崎人なのです。素敵なカキ。
私はこ木からも通います。

病院の待ち時間のお供として、また
だのう〇こも持ち紙として人気だった
さとう衣料店ニュースも、とりあえず
最終回となりました。強制的に
無職となつてし
旅に出る中田
本日も出せ
思っています
つものもな
く水いいます。
会いできる日を祈っております。
その際にはランチでもおごっていただ
けますよう、よろしくお願ひ申しあ
げます。

